

【誰もが「生きていてよかった」といえる街をつくりたい】

# ぽぽだより

No.172

2016年9月23日発行

認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス



「ぽぽハウス」の「ぽぽ」は…  
たんぽぽの「ぽぽ」  
鳩ポッポの「ぽぽ」  
一步一步の「ぽぽ」

## ☀️日中一時支援集団活動プログラム!!

9月3日、小学校4年生から6年生を対象に「ぶどう狩り」に行きました。晴天に恵まれ出発時、子ども達の笑顔に溢れていました。到着して入園料の支払いを一人ずつ自分達でしました。百円玉を1枚1枚出す子ども、恥ずかしがる子、子ども達の様子は様々です。全員自分達で支払を済ませ、園の中に入るとたくさんのぶどう!!「ひとつ取って食べ終わったら次に!」のルールを守り、どの子もはさみを使って上手く収穫でき、嬉しそうに甘いぶどうを食べていました。社会体験とお楽しみの外出体験として、子ども達にも良い思い出になったと思います。

出になったと思います。  
(ぽぽハウス 西村)



お金を渡して、おつりももらって緊張しました!!



スタッフの説明をしっかりと聞いて!!



上手に取れたかな?!



### <今月の中面>

- 高齢部の皆さん
- ボランティアさん
- きらめきの活動
- 夏原グランド事業
- 実習生体験記

発行 認定特定非営利活動法人

## NPO ぽぽハウス

発行責任者:山脇 聡子

住所:〒522-0041

彦根市平田町 107-11

TEL:(0749)27-9777

FAX:(0749)27-9888

E-mail popohouse@nifty.com

HP <http://www.popo-house.jp>



(NPOぽぽハウス)(平田町)

事務局

居宅介護支援…ケアマネージメント

居宅介護…行動援護・移動支援・同行援護

(ぽぽハウステイサービ) (平田町)

地域密着型通所介護・介護予防通所介護・宅老

(はばたき) (平田町)

児童発達支援・放課後等テサービス・日中一時支援

(ぽぽハウス) (大藪町)

児童発達支援・放課後等テサービス・日中一時支援

(きらめき) (芹川町)

児童発達支援・放課後等テサービス・日中一時支援

(ぽぽ相談室) (芹川町)

特定相談支援・障害児相談支援・委託相談

(子育て支援部)

ぽぽあそび隊・むぎゅむぎゅタイム・

彦根市委託事業(すくすく教室・のびのび教室・あそびひろば)

(NPO活動部) … 渉外・地域市民活動・彦根市委託事業

(車輛部)

## ❁ 10月の行事予定 ❁

・**ヨガ教室** 事前予約制!! どなたでもどうぞ!!

10月13日(木) 13:30~ ぽぽハウス 交流プレイルームにて

・**ぽぽうたごえサロン** 参加無料!! どなたでもどうぞ!! (基本毎月20日に開催)

10月20日(木) 13:30~ ぽぽハウス 交流プレイルームにて

### ♪スタッフ紹介 今回は“はばたき”の織田さんです♪

“はばたき”の織田です。デイでの子ども達との日々の生活の中で、リズムを一緒にとることで笑顔を見つけ、絵本を見てゆったりとした時間を過ごし、時には収穫した野菜で料理をして美味しくいただいたり、また“ぽぽだより”の配達やペットボトル出し、季節ごとの壁面飾りやカレンダー製作をするなど、それぞれの素敵なところを沢山見えてきました。そんな「キラッ」と光る素敵なところをこれからも沢山見つけていきたいです。そして、「はばたきって何だかホッとできるね!」と皆さんに思ってもらえるような、そんな場所であり続けたいと思っています。

### ♪私たちの活動を応援してください。よろしくお願いします♪

NPOぽぽハウスでは、地域づくりとして介護・福祉・子育て等様々な取り組みをしています。皆様に支えられて今後もさらに展開していきたいと思っています。これからもご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。

**NPO ぽぽハウスへの寄付はこちらまで!!**

振込先	口座名義	口座記号	口座番号
ゆうちょ銀行	特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス	00980-4	130131



## ❖ 高齢部の皆さん



甲良町の道の駅“せせらぎの里”へみんなで出かけしました。楽しかったですね!



## ❖ ボランティアの皆さん!! いつもありがとうございます!!

日頃からぼぼハウスではたくさんのボランティアの方々にご協力を頂いています。今回は“きらめき”を中心に活動されている北村まいさんをご紹介します。

私がこの施設にボランティアとして関わるようになったのは1年前のことです。福祉の知識など殆どない私に子ども達は温かい目で迎えてくれました。1年経って感じたのは、どの子も自分のペースで着実に成長していると実感できることが、毎日の喜びです。子ども達との時間を大切に、たくさんの経験を積みながら成長していきたいです。



北村さん、ボランティアの皆さん心より感謝申し上げます。

### きらめき (児童発達支援) の活動

“きらめき”では、「朝の会」で朝のうたをうたう子ども達の楽しい歌声から始まります。歌が始まると嬉しくて元気に走り回る子どもや、ゆっくりと手拍子をする子等、皆笑顔で一日が始まります。日々の生活の中での新たな体験や、いろいろな人との触れ合いの中で「やってみよう!」という気持ちが芽生えたり「やった!」「出来た!」「またやりたい!」との意欲が高まったりする姿に共感していく事で、子ども達の成長を見守っていきたいと思い、活動に取り組んでいます。(きらめき 井口)

## ❖ 夏原グラント事業：今回、滋賀県立大学 廃棄物マスターズの“リサイクルプランター”活動を学び、一緒に苗植えをしました!!

9月16日、滋賀県立大学の大学院生4名が“きらめき”に来られ、「廃棄物マスターズ」の活動紹介をされました。廃プラをリサイクルして作ったプランターによる地域貢献活動をすすめておられます。今回コラボして企画ができました。



“きらめき”の子ども達は大学生のお兄さんやお姉さんと一緒に植えることをとても楽しみにしていました。事前に子ども達はお店に土を買いに行ったり、チューリップの球根や花の苗を選んで買ったりしました。“きらめき”では一番年少のお友達もお兄ちゃん達と一緒にスコップを持ち、たくましい姿が見られました。春には、どんな色のチューリップが咲きそろうのか楽しみです。ありがとう

ございました。  
(井口)



## ❖ 実習生体験記!!

花園大学の小川 拓也さんが、8月4日から9月7日までの約1ヶ月間NPO ぼぼハウスに「社会福祉士」を目指す為の実習に来られました。実習を終えての感想をお聞きしました。

「社会福祉実習を終えて」 24日間の中で、主に児童を中心に関わらせていただき、その中で一人の子どもの支援計画を任うことになりました。その子どもの特徴やニーズをふまえて計画を立てるのは難しいもので不安もありましたが、スタッフの方にも助けられ計画を実行に移すことが出来ました。支援計画としては「経験を通して周りの友達とコミュニケーションを図る」ことで、1つのツールとして「虫取り」をしました。準備として、ペットボトルで作った虫カゴなどいつもと違うものを用意し新鮮だったこともあり、「トンボをいっぱい捕まえる!」と走り回り、「こっちに虫がいるよ」と他児とのやりとりや声をかけ合ったり楽しんでいる姿がありました。準備は大変でしたが子どもの成果や成長や楽しそうな顔を見るとまたやりたいと思うことができました。ぼぼハウスに実習に来ることが出来て良かったと思います。



お疲れさまでした!!  
これからも頑張ってください!!

